

令和5年度第4回印西警察署協議会

1 開催日

令和6年2月7日（水曜日）

2 開催場所

印西警察署

3 出席者

・協議会委員 11人 ・警察署 12人

4 業務報告

印西警察署各課における令和5年の回顧と本年の展望について

5 警察署からの諮問事項

なし

6 委員からの要望・意見等

（1）【質問】 自転車用ヘルメットの着用はどの程度浸透していますか。またヘルメットの着用により事故の発生数に変化はありますか。

【回答】 令和5年7月の調査で千葉県の着用率は6.4%となっています。事故の件数にはほとんど変化はありません。ヘルメットの着用は事故の減少を目的としている訳ではなく、自転車乗車中の死亡事故での多くが頭部への負傷が原因となっており、事故に遭った場合の頭部への衝撃を軽減することを目的としています。

（2）【質問】 児童虐待、高齢者虐待という虐待が増えているとのことですが、虐待の件数が増えているのですか。同じ人への虐待が連続して行われているのですか。

【回答】 虐待の件数については、新たに通報に至り、警察が認知するという新規のものが多くなっています。増加の原因については、昔はしつけと称して行われていた「叩く」などの行為が今では虐待だということが社会全体での認知が広がって通報により認知し、警察の対応が行われるという状況です。

（3）【質問】 虐待を認知した家庭、子供、高齢者等に対しては、その後どのような対応、対処が進められていくのでしょうか。

【回答】 警察の対応については、まず事件化できるものは事件化を行います。その他については行政機関との連携を行います。児童虐待事案であれば児童相談所へ、障害者・高齢者虐待については各自治体の対応窓口へ情報提供を行い、対応の引継ぎを行います。

警察では、被害者や通報者等に対し、その後の経過の確認などを継続的に行

い、虐待行為が再発しないように対応を図っています。

7 答申等に対する措置結果

なし

8 その他

なし

印西警察署協議会の開催状況

